

## グリーンボンド発行に関するお知らせ

当社は、2025年6月に更新したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき、グリーンボンドを発行（以下、本発行）する予定であり、本日、本発行に向けた社債の訂正発行登録書を関東財務局へ提出しましたので、お知らせします。

### 1. 本発行の目的及び資金使途について

当社は、中期経営計画（2025～2028年度）において、5つの重点施策「安全・安定輸送を徹底し交通インフラとしての使命を果たします」、「全社員のホスピタリティで当社ならではのサービスを提供します」、「サステナブルな経営基盤を構築するとともに洗練された企業ブランドを社内外に広めます」、「沿線のさらなる賑わい創出を促進し地域の皆さまと沿線価値の共創に取り組みます」「公共交通機関として社会課題の解決にチャレンジするとともに地域社会への貢献に取り組みます」を掲げております。

当社は、2023年8月、2024年7月及び2025年7月にグリーンボンドを発行しましたが、引き続きファイナンス面においてもサステナビリティに関連する取り組みを行うべく、みなとみらい21線開通に係る資金のリファイナンスを資金使途として、今般4回目となるグリーンボンドを発行することにいたしました。

当社は引き続き持続可能な社会の実現に向けて、環境に配慮した事業活動を推進してまいります。

### 2. 本発行の概要

発行体	横浜高速鉄道株式会社
発行時期	最速 2026年7月上旬
発行年限	10年
発行額	80億円
資金使途	みなとみらい21線開通に係る資金のリファイナンス
主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 SMB C日興証券株式会社 みずほ証券株式会社
適合性評価	グリーンファイナンス・フレームワークについて、以下の原則等と適合していることを、外部機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より評価レポートを取得しております。 - グリーンボンド原則 2021（ICMA <sup>1</sup> ） - グリーンローン原則 2023（LMA <sup>2</sup> ）（APLMA <sup>3</sup> ）（LSTA <sup>4</sup> ） - グリーンボンドガイドライン 2022年版（環境省） - グリーンローンガイドライン 2022年版（環境省）
ストラクチャリング・エージェント	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

※グリーンファイナンス・フレームワーク及び第三者意見書の詳細については、当社ホームページをご参照ください。

当社ホームページ：グリーンファイナンス

<https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/ir/greenfinance.html>

グリーンファイナンス・フレームワーク

[https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green\\_finance\\_framework.pdf](https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green_finance_framework.pdf)

株式会社日本格付研究所（JCR）の第三者意見書

[https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green\\_finance\\_framework\\_spo.pdf](https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green_finance_framework_spo.pdf)

以上

---

<sup>1</sup> ICMA：国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）

<sup>2</sup> LMA：ローン・マーケット・アソシエーション

<sup>3</sup> APLMA：アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション

<sup>4</sup> LSTA：ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション